※令和４年度以降入学生用

学校番号	112

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編現代の国語」（東京書籍）						
副教材等	改訂版　漢字検定７～２級対応　書きたくなるアシスト常用漢字（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では社会人に必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・様々な文章に触れ、「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や、意思を伝えるための「書く能力」を身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

（１）漢字の読み書きに慣れて、文章で使用することで語彙を増やし、豊かに表現できる。
（２）話の論理展開を理解し、聞き取った情報を整理して自分の考えを表現することができる。
（３）自分の考えを的確に伝えられるように表現の仕方に関する関心を深めることができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において、理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やすとともに、語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方を理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 ・伝統的な及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。	・論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・話し言葉の特徴を踏まえて話をし、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いるなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。	・国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、論理の展開や表現の仕方に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。 ・目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	世界に思いをはせる。 ［教材］ 「こそそめスープ」 「ルリボシカミキリの青」	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめ、話し合おうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振返りシート
	情報を整理し、内容や構成に注意する ［教材］ 「気になるニュースについて話そう」 「分かりやすい説明をしよう」	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b[話・聞]：において、目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c：積極的に情報の収集や整理を行い、学習課題に沿って理解しやすい内容構成や展開を工夫して、自分の考えを発表し、論ずる活動をしようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振返りシート
	情報を集めて検討し、構成を工夫して意見文を書く ［教材］ 「集めた情報の内容を検討して意見文を書こう」 「憧れの職業について調べ、整理してまとめよう」	a：主張や論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[書]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、陽子や要点を把握している。 c：言葉の働きを理解し、読み手がよりよく理解できるように論理展開、情報の分量などを考え、構成・展開を工夫している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振返りシート

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
2学期	話し合いの進め方を工夫し、考えを深める情報を分析・評価する ［教材］ 「情報を整理しながら話合おう」	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文章の中で使うことができている。 b[話/聞]：において、論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。何のために、誰に向かって、どのような条件で話すのかを考えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振返りシート
	説明の方法を理解する ［教材］ 「水の東西」	a：主張や論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、論理の展開や表現の仕方に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振返りシート
	発送を広げてアイディアを整理する ［教材］ 「発想を広げる方法を使って話し合おう」	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文章の中で使うことができている。 b[話/聞]：自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c：自分の考えについて、的確に伝えようとしていたり、話を聞いて、論拠を示して反論したりしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振返りシート
	具体例の役割を押さえながら主張をつかむ ［教材］ 「スキマが育む都市の緑と生命のつながり」 「無彩の色」	a：主張や論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、論理の展開や表現の仕方に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振返りシート

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
3学期	ある体験談をもとに仕事に対する思いを推し量る ［教材］ 「鍋洗いの日々」 「真夏のひしこ漁」 「働くとは？」	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[書]：読み手の理解が得られるように、論理の展開や情報の分量、重要度などを考え、構成や展開を工夫している。 c：言葉の働きを理解し、読み手がよりよく理解できるように論理展開、情報の分量などを考え、構成・展開を工夫している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振返りシート
	伝えることの意味や方法を理解する ［教材］ 「相手に応じた言葉の選び方」	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文章の中で使うことができている。 b[話/聞]：において話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 c：考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。何のために、誰に向かって、どのような条件で話すのかを考えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振返りシート
	根拠を明確にして意見をまとめる 問いを作って絞り込み書くための題材を見つける ［教材］ 「新聞記事を読んで意見文を書こう」 「グループで問い作りに挑戦」	a：主張や論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[書]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c：言葉の働きを理解し、聞き手がよりよく理解できるように論理展開、情報の分量などを考え、構成・展開を工夫している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　25　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　15　）時間